

News Release



BASF、環境に優しい室内塗料用バインダー「アクロナール ECO ap」を開発！ 2006年1月27日

- 低臭気、低環境負荷
- 耐汚染性、耐磨耗性

BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)はこのほど、新しいポリマーディスパージョン「Acronal®(アクロナール)ECO ap」を開発しました。これは、低臭気で環境負荷を抑えただけではなく、耐汚染性と耐磨耗性(塗膜を洗浄するために、スポンジ等で擦っても光沢の変化がない)を特徴とした室内塗料用の水系バインダーです。本製品はオーストラリアでの生産、販売を手始めに、日本を含めたアジア全域で販売を視野に入れた商品の紹介を開始しました。

Acronal® ECO apの特徴

Acronal® ECO apは、VOC(揮発性有機化合物)の含有量を抑える事により、臭気と環境への負担を減らすことに成功しました。これは、BASFが持つ高度な脱臭技術を活用することで実現しました。塗料から大気中に放出されるVOCは、環境問題として懸念されており、塗装中に強い臭気が発生する原因ともなっています。Acronal® ECO apを配合した塗料を使えば、塗装後わずか1時間でも問題なくその部屋に入る事ができます。この特長により、室内の臭気や環境が気になる消費者、あるいは塗装に伴う不快感が気になる消費者から、塗装後すぐに業務を再開しなければならない業界(病院やヘルスケアなど)、さらには病院や学校、ホテルなど常時人がいて室内空気の清潔さが求められるビルを設計する建築家に至るまで幅広い利用が見込めます。

■BASFの機能性ポリマー事業部について

BASFの機能性ポリマー事業部の2004年の総売上は28億ユーロで、そのうちアジア地域が占める割合は18%でした。中国事業は1885年から続く長い歴史があり、現在では、中国での活動はBASFのアジア戦略の重要な一部を占めています。中国での高まる需要に応えるため、BASFはパートナー各社と共同で2001年から2005年の間に約40億ユーロの投資を中国で行いました。BASFは、中国化学品市場においてトップクラスの対中投資を誇る外国企業です。

■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は「ザ・ケミカル・カンパニー(The Chemical Company)」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。BASFの製品群は、化学品、プラスチック、高機能製品、農薬、ファインケミカルから原油や天然ガスに至るまで多岐にわたります。あらゆる業界のパートナーカンパニーとして信頼されているBASFは、高度なソリューションと高品質な製品によって、顧客のさらなる成功をサポートしています。BASFでは、新技術の開発とそれらを使用することで、新たな市場を切り開いています。また、経済的な成功と環境保護、社会への責任を融合させることでより良い未来に貢献しています。2004年度は約8万2,000人の従業員を雇用し、370億ユーロ以上の売上高を計上しました。BASFの株式はフランクフルト(BAS)、ロンドン(BFA)、ニューヨーク(BF)、チューリッヒ(AN)の各株式市場において取引されています。同社のインターネットホームページアドレスはwww.bASF.comです。BASFジャパン(株)のインターネットホームページのアドレスはwww.bASF-japan.co.jpです。

■この件についてのお問い合わせ先

BASFジャパン株式会社 広報代理
ヒル アンド ノウルトン ジャパン株式会社
山田、野田 (Tel. 03-5776-7088)

BASFジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ
住所: 〒102-8570
東京都千代田区紀尾井町3-3
TEL: 03-3238-2360
FAX: 03-3238-2514
URL:<http://www.bASF-japan.co.jp>